

コース番号:26-20-12-096-039 「RPA活用」

RPAで業務を自動化

受講料
3,300円
(税込)

本コースのポイント

- 一人一台ずつ、RPAツール(Microsoft Power Automate Desktop)をインストールしたノートPCを使って、RPAシナリオ作成のテクニックを演習を通じて理解して頂きます

受講に当たってのご注意

- RPAの基本的な使用方法を理解されていることを前提とします
- 筆記用具、電卓（スマホでも可）をご持参ください

実施日時

令和9年**2月4日(木)**
9:30~16:30(6時間)

会場

ポリテクセンター松本
(松本市寿北7-17-1)

対象者

初任層、中堅層

定員

15名
(先着順。最少催行人数6名)

講師

株式会社 東京ナレッジプラン
伊藤 彰規(いとう あきのり)氏

申込締切

1月12日(火)

※受講の申込方法は裏面をご覧ください。

生産性向上支援訓練のオープンコース最新情報はこちら(HP)
⇒<https://www3.jeed.go.jp/matsumoto/poly/seisan-open.html>



【主催】  独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
長野支部長野職業能力開発促進センター

【共催】 諏訪商工会議所、岡谷商工会議所、下諏訪商工会議所、茅野商工会議所、松本商工会議所
安曇野市商工会、塩尻商工会議所、大町商工会議所、松本ものづくり産業支援センター

【後援】 NPO諏訪圏ものづくり推進機構、岡谷市/テクノプラザおかや、ものづくり支援センターしもすわ、
茅野市精密工業連合会、茅野・産業振興プラザ、松本機械金属工業会、中信溶接協会、
諏訪信用金庫、松本信用金庫

【訓練に関するお問い合わせ】
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター 松本訓練センター
ポリテクセンター松本 生産性向上人材育成支援センター
TEL 0263-58-3392 FAX 0263-58-5062

※お申し込み後の変更やキャンセルに関するお問い合わせは、裏面記載のポリテクセンター長野へご連絡願います。

コース名

RPAで業務を自動化

コースのねらい

業務の自動化による生産性の向上を目指して、RPAの概要や導入手順、活用方法を理解する。

講義内容	基本項目	主な内容	時間(H)	
	1	RPAの導入手順	(1) RPA (Robotic Process Automation) とは ・ RPA とは何かについて解説 ・ RPA の概要まとめ (2) RPA の機能概要 ・ RPA の機能について紹介	1.0
	2	RPAの活用方法	(1) RPA ツールが持つ種類概要 ・ RPA ツール (PAD) に用意されている機能について PAD が持つ機能について説明 ・ 各機能が利用できる業務について どの機能がどのような業務に使えるかについて説明	1.5
	3	RPA開発の役割	(1) 自社開発のメリット・デメリット ・ RPA を自社開発する場合のメリット・デメリット、注意事項について解説 (2) 自社開発とベンダーによる開発 ・ RPA をベンダーに依頼して開発する場合のメリット・デメリット、注意事項について解説 (3) 運用と保守 ・ RPA の保守・運用におけるポイントについて解説	1.0
	演習	・ 演習問題を通じて RPA (PAD) を活用するのに有効なテクニックについて学んで頂く (1) ループ機能の活用によるシナリオの効率化 (2) WEB データの検索 (郵便番号から住所の検索)	2.5	

受講申込の手順

※令和8年度より、FAXでの申込は受け付けておりません

ポリテク松本のホームページから、「生産性向上支援訓練受講申込書」をダウンロードしてください。

必要事項を記入し、申込締切日までにポリテク長野宛て(下記送信先)電子メールで送付してください。

申込書がポリテク長野に到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたしますので、指示に従ってください。

受講申込書送信先 : nagano-seisan@jeed.go.jp

会場案内

ポリテクセンター松本
(松本市寿北7-17-1)

車でお越しの方は会場の
駐車場(無料)を
ご利用ください。

